

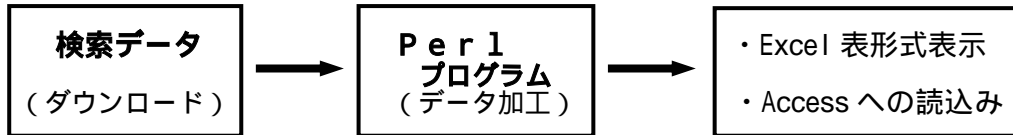
データ加工シリーズ第 10 回

検索データ加工のための Perl 入門・パート 2

《一日コース・昼食付き》

日時：2006年3月4日(土) 10:00~17:00

《パート1で解説出来なかった新たなプログラムをもパート2で紹介》



昨年度 Perl 入門パート1を京都と東京で開催いたしました。多くの受講者から、特に初心者の方からは大変ご好評をいただき、続編を希望する声が多く寄せられました。

Perl は初めてでしたが、大変分かり易く、充実の内容だったと思います。今後も、Perl の講習があれば、参加したいと思います。

テキスト、講義ともわかりやすく、プログラミングに興味を持てました。

たいへんおもしろかったです。時間がなくて、話を聞けなかった所があったのが、残念でした。



今回パート2では、レベルとしてはあくまで Perl 初心者の方を対象とした入門編ですが、パート1では解説出来なかった新たなプログラムやデータ加工の手法を解説いたします。パート1を受講出来なかった方のために、午前の部でパート1のダイジェスト版を解説いたします。パート1、パート2 これで入門編が完結します。

コース内容

午前の部：パート1ダイジェスト版（パート1の復習）

Perl プログラミングの基礎、正規表現、CSV ファイル変換プログラム作成の基礎

午後の部：パート2

CSV ファイル変換プログラム（文献 DB・特許 DB 出力を CSV 化）

配列、ハッシュを応用したプログラム例

プログラム作成・実行 お助けソフトの紹介

エディタや Excel でも加工は可能ですが何回もの操作が必要でした。しかし、Perl なら 1 回の操作でデータ加工が完了します。Perl によるプログラムの作成はチョット面倒と感じるかもしれませんが、初心者にはハードルの低いプログラムです。つまり C 言語や Visual Basic のプログラムに比べてずっと理解しやすいといえます。

今回の目標は、データベース出力から特定のデータ(タイトル、抄録など)を抽出して、Excel や Access に読み込めるファイル(CSV ファイル)に変換するプログラムの作成です。Perl で何が出来るか知りたい方、Perl 初心者の方、データ加工のために Perl の勉強を始めたいが C G I の解説書ばかりで戸惑っておられる方にはぜひお勧めします。(なお、パソコンによる実習はありません。また、C G I に関する解説はありません。)

今回は一日コースといたしましたので、同会場で昼食をご用意いたします。更に、セミナー終了後講師を交えて同会場にて懇親会を予定しております。

